

私たちの町議会 りくべっ

No. 121

発行月日・令和7年8月15日
編集・議会運営委員会
発行・北海道陸別町議会

6月定例会

陸別町議会6月定例会は、6月3日と5日の2日間開かれました。今定例会では、財産の取得1件、補正予算案6件、意見書案1件を可決し、閉会しました。

補正予算質疑から

● 役場庁舎照明器具 LED化工事

6千919万円



LED照明への改修は、省電力化と長寿命化、環境への配慮など多くのメリットや電気料の削減にもつながると考えられるが、初期の改修コストが高いことから、今回の改修で電気料は何パーセントの削減になるのか。



環境省が出しているデータによると、省エネタイプの蛍光灯、シーリングライトからLEDの照明に変更した場合は概ね50%程度、古いタイプの蛍光灯は70%程度の削減効果がある。令和6年度の電気料は年間で570万円ほどかかっており、照明以外にボイラーやパソコン機器等の動力に使われている部分があり詳しいデータがないため、5割程度が照明の部分に使われていると仮定した場合、電気料が280万円ほどになり50%から60%の削減を見込むと、110万円から130万円の削減効果となる。

また、CO₂の排出量の削減効果として、年間で20トン程度の削減ができると考えている。



▲ 役場庁舎照明をLEDに改修



令和7年度 各会計補正予算

会計名		補正額	総額
一般会計		7,461万円	50億3,689万円
特別会計	国保事業勘定	34万円	3億4,556万円
	国保直診施設勘定	621万円	3億3,917万円
	後期高齢者医療	33万円	5,389万円
事業会計	簡易水道事業	△9万円	2億2,084万円
	公共下水道事業	10万円	2億0,028万円

一般質問

6月定例会では3人の議員が一般質問を行い、町政を問いました。
その内容を要約して掲載します。

高齢者世帯の見守り体制の充実

「愛の鐘」をホームページ掲載へ

工藤 哲男 議員

問 本町の65歳以上の独居世帯と夫婦世帯の町内総世帯における割合は、令和2年では34・5%であったが、現在は何%なのか。

さらに、見守りの観点から人員不足の中、役割は十分機能できているのか。

また、第9期高齢者保健福祉計画では見守り対策の充実と体制強化の方針として多世代交流、安否確認等、新たな取り組みの協議検討としているが、内容は何か。

町長 現在の高齢の独居世帯は195世帯、夫婦世帯は151世帯で、33・8%である。

見守りは、生活再生整備事業の一環で社会福祉協議会に委託し情報共有。

また、民生委員協議会でも2か月ごとに定例協議会を開催し、必要に応じ臨時

協議会でも情報共有。更に

高齢者サービス調整会議でも情報共有し協議をしている。計画策定後には、高齢者総合支援台帳の作成に着手し情報の見える化を進めている。

高齢者等の社会参加を促すため、介護予防ポイント事業の実施。多世代交流は社会福祉協議会で、ふれあいサロン陽だまりやふれあい昼食会等が開催され、今年度は、アルコール提供も可能な夕方サロンが検討されている。

問 見守り対策でアルソック見守りサポートを緊急通報システムとして設置しているが、利用実績と家族の理解は十分であるかどう。また、システムはアルソック以外に検討した経過

があるのか。

現在、水道事業のスマートメーターを使用した安否確認手段ができたと思うが、役場内部で個人情報共有の体制は可能となっているのか。

町長 現在、27世帯に設置し令和6年度通報実績は11件であったが重大事例はなかった。家族へは設置時に説明し理解を頂いている。対象は、健康・身体状態や障害をお持ちで日常生活動作に支障がある独居世帯だが、内部審査により夫婦世帯にも設置する例がある。機器は平成28年より採用しているが、他社一社と比較した結果、ガードマン派遣などアルソックのシステムが良いため採用された。スマートメーターでの安否確認と情報共有体制は現在検討中である。



愛の鐘放送内容をホームページ掲載

「愛の鐘」の戸別受信機設置が必要ではないか。更にホームページで「愛の鐘」の情報をタイムリーに発信することも必要ではないか。

問 災害発生時、まず知らせが必要なのは高齢者である。町民に対し広く情報をお伝えする防災無線「愛の鐘」の戸別受信機設置が必要ではないか。更にホームページで「愛の鐘」の情報をタイムリーに発信することも必要ではないか。

また、見守り対策の観点から自治会に対し見守りを依頼し、更なる支援体制を考えるべきではないか。

町長 戸別受信機の導入は、多額で財源不足である。大規模災害に関してはアラートで発信するシステムが使われる。

町が「愛の鐘」でお知らせする情報は、今後、陸別町ホームページに掲載できるよう対応する。

自治会の協力支援に関しては、合意形成した上で個々に判断しながら進むべきと考えている。

ここが聞きたい



墓参道路の危険箇所改修へ

早急に墓地周辺整備を

渡辺 三義 議員

町道墓参道路関連の質問は、今回で4回目となるが、改めて墓地の管理状況や墓参道路に対する危険箇所の改善、墓地周辺整備の今後について伺う。

墓地の管理状況

問 陸別墓地における区画数や墓石建立数、また、最近の墓じまい件数について伺う。

答 陸別町墓地火葬場設置条例では7か所と定めているが、現在使用しているのは陸別墓地を含め4か所。陸別墓地の区画数は776区画で、そのうち使用区画数は678区画、空き区画は98区画となっている。墓じまいをされた過去3か年の実績は、令和4年度1件、令和5年度10件、

令和6年度6件となっている。

墓参道路の危険箇所改修

危険箇所改修

問 町道墓参道路は、勾配のきつい坂道、車道幅の狭い道路、また、見通しの悪い急カーブ2か所と、墓守りをする方やお参りに来る方から危ない道路として苦情の声がある。本来であれば正見寺と円覚寺の間の入口から火葬場までの道路について、車道幅を広げられればベストだが、予算の事もあるので、特に危険な急カーブ2か所だけでも安全対策として部分拡幅をできないか。

答 墓参道路に対する苦情の声は、直接聞いています。私も現場へ足を運び

確認したが、非常に車道も狭く危ないと感じている。特に急カーブで見通しの悪い場所には、安全対策として、カーブミラーを設置した。この道路は火葬場の利用や彼岸、お盆でのお参り等を考えると非常に利用頻度が高いと認識している。建設課長と現場を確認したが、急カーブの場所だけの改修になると危険性も多いことから、保安林に影響のない範囲で、歩道の部分を狭くして車道をその分広げた整備を進めたいと思っている。予算の状況を見ながら実施に向け前向きに検討していく。

トイレや流し台

案内看板の整備

問 墓地のトイレは、老朽化により使用していない。現在は火葬場のトイレを利用するよう案内標示板にて明示しているが、今後、このトイレの利用はどうなるのか。また、案内標

示板も小さくわかりづらいので、もう少し大きい看板で表示しては。さらに、水道のある場所に簡易的な流し台の設置の検討をされている。

答 現在、トイレは老朽化により閉鎖している。いまは火葬場のトイレを利用しているが、今後は、景観も良くないことから撤去も含め考える。案内標示板は、劣化し分かりづらくなっている、分かりやすい看板を設置する。流し台も早急に対応していきたい。



質問後に設置された流し台 ▶

魅力ある

観光の町づくりと整備について

谷 郁司 議員

問 観光交流人口・関係人口の増加に対応する街並み整備が必要である。

陸別には大イベントとしてしばれフェスティバル、オフロードレース、りくべつ鉄道、天文台、歴史的人物の関寛斎像があり、各種の推しとしての強調が必要と思われる。そのため街並みとして案内板（看板）の大型化は。

町長 イベント等の案内板は開催時に大型の仮設看板を設置している。現在のイベントセンターへ行く看板などの大型化は、財政面のこともあり、いま持ち合わせていない。

問 町内の案内図やインフォメーションなどが不十分な点もあり、改善する必要がある。特産品の売

り込みに、陸別町の成り立ちや関寛斎が入植して百数年の歴史的物語の冊子作成はどうか。昔、池北線（旧網走本線）開通に旭川の建設業者である荒井組が、成功記念として建立した碑が百恋駅前であり、その物語冊子の作成としてはどうか。更に特産品では、しばれまんじゅう、よいいごはん、ジビエ缶詰等をセットにして販売してはどうか。感心したのはユニークなパッケージ（星形の北海道、星空のムコウ）がありこれを陸別の星空用として利用してはどうか。問い合わせると陸別のネーミングを入れるには、ワンロット千枚以上注文しないと印刷できないとの事だが、来館者に購入意欲が湧くような製品開発をしてはどうか。

町長 物産館は株式会社りくべつが運営しており、町も株主であるため様々なご意見要望を頂きながら進めている。頂いたご意見を会社の方とも共有し連携を図りたい。

問 道の駅前の多目的広場に関寛斎の歌碑並びに司馬遼太郎の碑があるが、文字が薄く見えづらいため鮮明にしては。

町長 歌碑は、一度すべて点検させていただきたい。5年後には関寛斎生誕二百年になるため、東金市の方や陸別顕彰会の皆さんなどと、どうあるべきか検討していきたい。

問 前観光協会会長としての経験から、今後の観光に対する思いを述べて欲しいがいかがか。

町長 りくべつ鉄道が、18年目に入りエンジン修理と塗装整備を本年実施する。天文台は、28年目に入り屋根の防水外壁改修工事

を昨年実施した。この2つが核となり、交流人口・関係人口の対応として、修学旅行・宿泊研修などの誘致の企画を検討している。その土地にしかないもの、陸別にしかない魅力をリストアップして営業させて頂いている。先日も東京の観光機構の皆さんが来町され検討頂いている。外部のご意見も頂きながら、交流人口・関係人口を増やしていきたい。

問 町長の熱い思いで大勢の方が来るとも思われないが、限定的な中でもインパクトを感じる人は、陸別に移住する気持ちも出てくると思われる。観光はもちろんのこと産業面でも魅力ある町づくりをしつかりやって行って欲しいが決意をお願いしたい。

町長 これからも色々と来る人にどう見せていくか検証しながら、アピールして取り組んでいきたい。

産業常任委員会報告

陸別町商工会と

議会の意見交換会の開催

委員長 工藤 哲男

所管事務調査として、令和7年度商工会事業計画の重点事業6項目について内容を伺うと共に、商工会の現状を把握すべく意見交換会を開催した。

石橋商工会長からは陸別町の人口減少と町内企業が減少することで起こる過疎化の対策として、議会に対し、今後、議会と行政とが一体となって一緒に検討していくことで地方創生・再生の観点から町づくりが更に前進するのでは是非検討・実現すべきであると議会への要望があった。

地域における商工会の役割は、多事業者同士の連携促進と、国、道の小規模事業施策を周知し実施に向けアドバイス、経営相談等、多業種組織であることから各事業に関する補助金等の情報収集・理解し、多業種

の経営管理手法が必要な団体と把握した。

地域経済の活性化に向けた取り組みと町内外の環境変化を素早く察知し地域の課題解決に取り組む組織として重要であると共に、地域貢献事業として、陸別町ではイベントでの事務局協力体制と活動は、青年部、女性部等は盛んであり、商業施設、りくべつ鉄道の維持管理に関しても業務は多彩である。石橋会長の陸別町活性化の意見は議会として、今後、非常に重要な検討事項として受け止め議会においての検討と町との協議を要すると考える。



▲ 商工会が担うりくべつ鉄道の維持管理

議員研修会報告

『議会議員

質問力アップ研修』

副議長 中村佳代子

5月28日に三重県自治体議会研究所所長の高沖秀宣先生をお招きして、質問力アップをテーマに研修会を開催しました。高沖先生は三重県において都道府県初の議会基本条例の策定を担当された方で、議会運営についてと、二元代表制における議会の意義、役割をどう捉えて機能させていくかについて前段でお話を頂きました。

今回の研修では、一般質問のスキルを高める事を目的として、質問を構成する手順として、町の課題をあぶり出し、町民の声を収集し、獲得目標を決めたら、調査した資料やデータを使って、意見だけではなく、納得させるだけの根拠を示すこと。それには十分な調査研究が必要で、執行機関職員以上の理解と熱量

をもって取組むこと。本番では予測した答弁とのズレが生じて、論理的に指摘し、話しをかわされても本流に戻し、獲得目標までのコースを外さず、詰将棋のように攻めていくことが大事であり、議論の上達には場数を踏むことも必要であるとのことでした。

一般質問の機能を発揮するため、町民にとってより良い政策は議員間で共有し、政策実現に向け総合的に活動し、議会力を高める事で町民に還元できることも増えるなど多くのことを学ぶことが出来ました。

このような単独での研修会は初めてのこととなりますが、効果的な質問テクニックを学び実践することで、政策実現の可能性を高める事が出来るように、今後の活動に繋げていきたいと思っています。



条例・その他の審議結果

件名	審議結果
第2回臨時会（5/7） ●専決処分の承認を求めることについて（令和6年度一般会計補正予算（第10号）） ●専決処分の承認を求めることについて（令和6年度国保会計補正予算（第4号）） ●財産の取得について（除雪ドーザ） ●職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例 ●職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 ●町税条例の一部を改正する条例 ●陸別町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	承認 承認 可決 可決 可決 可決
6月定例会（6/3～6/5） ●財産の取得について（陸別小中学校教職員校務用端末）	可決
第3回臨時会（7/7） ●工事請負契約の締結について（役場庁舎照明器具LED化工事）	可決

可決した意見書

●ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書



議会の動き

【5月】

7日 議会運営委員会

28日 議員研修会

30日 議会運営委員会

【6月】

3日 6月定例会

5日 議員協議会

6月定例会

6月定例会

議会運営委員会

（広報編集会議）

30日 総務常任委員会

7日 議会運営委員会

第3回臨時会

8日 議員研修会

（札幌市）

15日 議会運営委員会

（広報編集会議）

議会とお話し

24日 産業常任委員会

しませんか

次回の定例会は9月に開催されます。詳しい日程等は議会事務局にお問い合わせ願います。



陸別町議会
ホームページ
のご案内



【陸別町議会ホームページ】
<https://www.rikubetsu.jp/gikai/>